

千六の漢字も一字から

| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|---|---|--|---|--|--|---|---|--|--|--|---------------------------------------|
| 鈴木 <small>すずき</small> さんが学級 <small>ガツキユウ</small> 委員 <small>イ</small> になりっこうほした。 | 八〇点 <small>ゴウカク</small> が合格 <small>ゴウカク</small> の目安だ。 | すいみん時間 <small>シゴト</small> は八時間です。 | 女医 <small>シゴト</small> の仕事はかんたんではない。 | 私は医者 <small>シゴト</small> になりたい。 | 意地 <small>イヂ</small> っぱりな友人 <small>トモ</small> の考えには同意 <small>ドウイ</small> できない。 | コーチの一言 <small>コトバ</small> が明暗 <small>メイアン</small> を分けた。 | だれもが意外 <small>シアイ</small> な試合結果 <small>シエツケツカ</small> におどろいた。 | 友だちの悪口 <small>アクグチ</small> を言うのはやめよう。 | 夜道 <small>ヨミチ</small> の一人歩きは暗 <small>クマク</small> くてきけんた。 | 日曜日にスーパーで安売 <small>ヤンウ</small> りをしていた。 | 土曜日は家 <small>イ</small> でゆっくりしたい。 |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| 春休み <small>ト</small> 京都 <small>ト</small> の古い寺院 <small>ト</small> をたずねた。 | ぼくはかなづちなので泳 <small>ユ</small> げない。 | 夏休み <small>ト</small> 海 <small>ウミ</small> に行 <small>イ</small> ってスイカわりをした。 | 十月十日は体育 <small>テイク</small> の日で学校は休 <small>ユ</small> みだ。 | わたしのクラスでは小鳥 <small>コトリ</small> を育 <small>ユ</small> てている。 | 水泳 <small>スイユウ</small> 大会 <small>ウエ</small> で優勝 <small>ユウショウ</small> した。 | たいふうでバスが運休 <small>ウンキウ</small> している。 | 読書 <small>トクショ</small> の時間が楽しみだ。 | 冷 <small>つめ</small> たいオレンジジュースが飲 <small>ノ</small> みたい。 | ムカデにさされて入院 <small>イン</small> した。 | あのお店の店員 <small>カン</small> さんは感じ <small>カン</small> がよい。 | 父は教育 <small>カンケイ</small> 関係のしごとをしている。 |

千六の漢字も一字から

| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|----------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|---------------------------|---------------------------------|----------------------------|---------------------------|---------------------------|-------------------------|----------------------------|
| イ イン カイ かつどうにさんかする。 | ことばの イミ がわかりにくい。 | 魚やおじさんが やす くしてくれた。 | の道をこころぎす。 イガク | 目の前がまっ くら だ。 | いちについて、 ヨウイ 、ドン！ | 生まれつきの アクニン なんていないはずだ。 | 多くのインド人は アンザン がとくいだ。 | がある人は手をあげて言ってください。 イケン | はないよ。ちょっとしたいたずらだよ。 わるぎ | 母の顔をみて アンシン した。 | 算数のじゆぎようで九九を アンキ した。 |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| 明日から キョウイク じっしゅうがはじまる。 | 姉は イン ショク テン でアルバイトをしている。 | 十八才になると車の ウン てんめんきよがとれる。 | 北じませんしゆが平 およ ぎで金メダルをとった。 | 父は シャイン 六名の小さな会社につとめています。 | ひっこしのもつをトラックで はこ ぶ。 | かぜをこじらせ、おばあさんが ニューウイン した。 | ねる子は そだ つ。 | のじゆぎようが楽しみだ。 スイエイ | フェリーの ウンコウ 時間をたずねる。 | このくすりは食後に の おように。 | デパートの テンイン はれいぎ正しい。 |

千六の漢字も一字から

| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|---|--|---|--|--------------------|---|----------------------|--|---------------------------------------|--|--|--|
| お化けなんか、いないよ。 | 野球場で先生にばったり会った。 <small>ヤキウジョウ</small> | 近くの山からサンヨウチュウの化石を発見した。 <small>ハッケン</small> | 正午の気温を計った。マイナス五度。 <small>ド</small> | 魚屋のおっさんがへをこいだ。ブリ！ | あこがれの歌手の楽屋に花をおくった。 | さむい日は温かいミルクがほしい。 | 三時に大阪駅の中央かいさつで待ち合わせ。 <small>ま</small> | 横目でこっそり好きな人の顔を見る。 <small>す</small> | 手をあげて横だん歩道をわたりましょう。 | ほうかご、学校の屋上に来い。 | 大阪駅は特急電車も止まります。 <small>おおさか トッキュー</small> |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| 空手道部の寒げいこがはじまる。 <small>からて ドウブ</small> | 月下美人の花は暗くなるとだんだん開く。 <small>ゲツカビジン</small> | 今日帰ってくると直感でわかった。 | 父の帰りを指折り数えてまちつづけた。 <small>ゆびお</small> | 寒い夜、まどに何かがあたる音がする。 | 二宮金次郎の行いには感心する。 <small>にのみやきんじろう</small> | ロサンゼルスでゴッホの名画が公開された。 | 二頭の馬が荷車を引いていた。 <small>うま</small> | 青函トンネルが開通した。 <small>セイカン</small> | エレベーターがこしょう中なので階だんを使おう。 <small>つか</small> | 日本は世界一の長寿国だ。 <small>セ チョウジュコク</small> | ピアノをならっているので音階がわかる。 |

千六の漢字も一字から

| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|--------------------------------|-----------------------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|----------------------------|---------------------------|------------------------|--------------------------|-----------------------------|-------------------------|---------------------------|
| 手をあげて オウ だん をわたりましょう。 | 東京から長野けんに チュウオウオウセン が走っている。 | マラソンで体力の キョウカ をはかる。 | えき前の ヤタイ のラーメンがうまい。 | お ば けやしきに入る。 キヤー! | 親鳥がたまごを あたためる。 | ホンヤ で立ち読みをする。 | よこ からわりこむな。ちゃんとならべ。 | あさひ学園で日本の ブンカ を学ぶ。 | 東京 エキ はどうやって行けばいいですか。 | タイオン が四十どもある。学校を休もう。 | あそここの やまごや で一休みしよう。 |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| ♪北風こぞうの カン たろう♪ | せ カイ へいわをねがい、千羽づるをおる。 | 読書 カン そう文のしゅくだいが出た。 | このマンシヨンは ななカイ だてです。 | 「とじる」のはんたいは ひらく 。 | 玉手ばこを あける とけむりが出てきた。 | スーパーの カイテン セールに行った。 | 小さいのにおつかいができるなんて ね。 | はな水が出て、 さむケ がする。 | 引っこしの に もつをせいりした。 | カイカイ しきでせん手せんせいをした。 | ふゆ の北海道は さむ い。 |

千六のかんじも一じから

| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|--|---|-----------------|--------------------|-------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|---------------|-------------------|--|------------------|--|
| むかし中国に「漢」という国があった。 | ピンポンパンポーン♪館内アナウンスが流れる。 <small>なが</small> | 作文てい出の期日はすぎている。 | 十一月三日は文化の日で学校が休みだ。 | 「起立、れい、ちやくせき。」 | 向こう岸まで泳いでわたる。 <small>む</small> | 早起きは三文の徳。 <small>サンモン トク</small> | 来月から新学期がはじまる。 | 海岸で 早朝マラソンをしている。 | タイタニック号はごうか客船だった。 <small>ゴウ</small> | 体育館でバスケットボールをする。 | 「一・二…」は漢数字、「1・2…」は算用数字。 <small>サンヨウ</small> |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| 「風と共に去りぬ」は大ベストセラーだ。 <small>とも</small> | 母と父は同級生だった。 | 去年アラスカでオーロラを見た。 | ベルサイユ宮でんはフランスにある。 | 真理を究める。 <small>シンリ</small> | ソーラーカーの研究をつづける。 <small>ケン</small> | 地球の温だん化がすすんでいる。 | 大急ぎで家に帰った。 | ちよつと急用ができたので帰ります。 | 台風が去った後は青空が広がる。 | 母とお宮まいりへ出かける。 | 二学期の学級委員長に選ばれた。 <small>えら</small> |

千六のかんじも一じから

| | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------------|----------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|------------------------------|-------------------------------------|------------------------------|--------------------------------------|--------------------------|-------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|---------------|
| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | |
| 地しんの時は へひなんする。 タイイクカン | 向こう まで いでわたろう。 ぎし およ | 五月は田うえの だ。 ジキ | ライ キャク には運どう会がある。 | ニ ガツ 、れい、ちやくせき。 キリツ | 「 、れい、ちやくせき。 」 | タイタニックがちんぼつした。 キヤクセン | でキャンプをする。 カイ ガン | 毎朝、七時に きている。 お | きのう のテストべん強をした。 カンジ | 本のかし出し は一週間です。 キ カン | でハリーポッターの本をかりた。 | ト シヨ カン |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 | |
| 外国語を めたい。 きわ | がば回れ。 いそ | が れてしまった。 デン キユウ き | のしあい でホームランをうった。 ヤ キユウ | ぼくはそろばん です。 サン キユウ | けっこんあい手は だった。 ドウ キユウ セイ | 姉は の春にけっこんした。 キヨ ネン | この は 電車は止まりません。 エキ キユウコウ | 生後一か月でお まいりに行く。 みや | ベルサイユの を見学する。 オウ キユウ | をくわえたねこが走り った。 さかな さ | を作ろう。 ガツ キユウ シン ブン | |

千六の漢字も一字から

| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|---|---|--|---------------------------------------|--|---|---|--|--|---|--|---|
| 開業医 <small>ビョウウ</small> の父は大学病院の会合に出かけた。 | 学校から帰ってきたらすぐに宿題をすませます。 <small>シユクダイ</small> | 子どもが生まれたことを電話で知った。 | 顔色 <small>カシキ</small> が悪いよ。大じょうぶ？ | 野球の地区予選で優勝した。 <small>ヨセン ユウシヨウ</small> | 銀行にお金を預けると利子 <small>リシ</small> がつく。 <small>あず</small> | 薬局・放送局・水道局・郵便局 <small>ヤツ ホウソウ ユウビン</small> | ベートーベンは有名な作曲家だ。 <small>ユウ</small> | あいつはすぐにへそを曲げる。 | 将来は工業高校に進学したい。 <small>シヨウライ シン</small> | 歩道橋をわたると駅はすぐそこです。 | ことわざ：石橋をたたいてわたる。 |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| 血色 <small>ケツシキ</small> のいい顔 <small>カオ</small> をしているね。 | 漢字学習はやがて血 <small>カン シユウ</small> となり肉 <small>ニク</small> となる。 | 苦 <small>カ</small> ろうに苦 <small>カ</small> ろうを重 <small>カ</small> ねてここまで来た。 <small>かさ</small> | 軽 <small>カ</small> いなリズムでマツケンサンバをおどる。 | 軽 <small>カ</small> くてじょうぶなノートパソコンを買った。 | あの二人はとても親 <small>カ</small> しい関係だ。 | うんどう会の用具係 <small>リツ</small> に立 <small>リツ</small> こうほした。 | ♪君 <small>キミ</small> の行く道 <small>ミチ</small> ははてしなく遠 <small>トホ</small> い♪ | ことわざ：君主 <small>シユ</small> 危 <small>アヤ</small> うきに 近 <small>ヨ</small> 寄 <small>ヨ</small> らず | もう少 <small>シウ</small> し具 <small>グ</small> 体的 <small>テキ</small> に言 <small>イ</small> って <small>テ</small> く <small>ダ</small> さい。 <small>タイテキ</small> | ことわざ：良薬 <small>リョウヤク</small> 口 <small>クチ</small> に苦 <small>ク</small> し <small>クチ</small> | ♪人生 <small>ニンシヤウ</small> 楽 <small>ラク</small> ありや 苦 <small>ク</small> もあるさ♪ |

千六の漢字も一字から

| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|----------------------------------|---|---|--|----------------------------------|---|--|---|-----------------------------|---|-----------------------------|---|
| ゆうびん で を か っ た。 | じゅ 中 や。 し ず か に し ろ。 | ギンコウ 強盗（ごうとう） に お そ わ れ た。 | た っ た 一 本 の 線 で ら れ て い る。 | 兄はスキー三 の う で 前 だ。 | 東京の中央 か ら ま し た。 | お お ゆ き が ふ っ て 外 は 一 め ん の 世 界 だ。 | 明石海きよう大 は 東 洋 一 で す。 | 東京の市外 は 03 で す。 | この は が と て も さ か ん だ。 | 「上を向いて 」 は だ。 | ち よ う の う で ス プ ー ン を ま げ る。 |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| の さ く ら が し た。 | な き も ち で オ ー デ ィ シ ョ ン を う け た。 | お や じ ギ ャ グ ク ー ラ ー な く て も く な る | の し じ に し た が っ て く だ さ い。 | の は ん た い は 。 | の 行 く 道 は は て し な く 。 | の 行 く 道 は は て し な く 。 | え き が た は ま じ め な A が た で す。 | し い を っ た。 | つ か っ た は か た づ け な さ い。 | な 教 科 は で す。 | 今 は し く て も そ の う ち に な る さ 。 |

千六の漢字も一字から

| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|--------------------------------------|---|-------------------------------------|--|---|--|--|--|------------------------------------|--|-------------------------|--------------------|
| アンパンマンは子ども向けのテレビ番組だ。 | 県大会で優勝し、甲子園出場が決まった。 <small>ユウシヨウ コウシエン</small> | 古本屋で文庫本を三冊買った。 <small>サツ</small> | 駅前のコンビニでかさを買った。 | マラソン選手が向かい風で苦しそうだ。 <small>センシユ</small> | 船は北東の方向にすすんでいる。 | 日本一大きな湖は滋賀県にあるびわ湖だ。 <small>シガ</small> | 金庫の中に三百万円が入っている。 | 青森県はりんごで有名です。 <small>ユウ</small> | 夏休み理科の自由研究をした。 <small>ユウ</small> | イチローはアメリカの大リーグに行く決心をした。 | 新しい学級ルールを話し合いで決めた。 |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| この記号はどういう意味だろうか？ <small>ミ</small> | 十月は文化祭の用意でいそがしい。 | 手がすべってお皿をわってしまった。 | 東北地方の三大祭りに行ってみたい。 <small>サンダイ</small> | 日本は祭日が多い。 | 雑草を根元から引っっこぬいた。 <small>ザッソウ</small> | 漢字をおぼえるには根気がいる。 | 松井選手の背番号は55番だ。 <small>まついセンシユ セ</small> | ロサンゼルス空港は西海岸一大きい。 | 神戸や横浜は港町です。 <small>コウベ よこはま</small> | 不幸中の幸い | ♪幸せなら手をたたこう パンパン♪ |

千六の漢字も一じから

| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|------------------------------|-------------------------------|-------------------------|-----------------------|---------------------|-----------------------|------------------------|--------------------------|-----------------------------|-----------------------|------------------------|---------------------|
| ピーマンはどうも で食べられない。 | 兄は 高校に っている。 | ち を見ると気分が くなる。 | 山田さんは な えをしている。 | 母校の ぶが に出場する。 | ゴダイコ の南にシカゴがある。 | 田中さんは ねっ心だ。 | には車が まで | シヤコ には車を いて こう♪ | つねに が大切だ。 | そんなこと われたら がゆらぐ。 | 自分のシヨウ は自分で 。 |
| 24 朝は気が かったが、今は気が 。 | 23 母はいつも せそうな をしている。 | 22 東北のねぶた りがゆう名だ。 | 21 の土曜日に がある。 | 20 は がとく意だ。 | 19 九 が四国に上りくした。 | 18 は小さいが じょうがある。 | 17 山田君は っから 人だ。 | 16 たからくじが なんて なんだ。 | 15 にも一人もけが人が出なかった。 | 14 の見える山下 でデートだ。 | 13 は何ばんですか。 |

千六の漢字も一字から

| | | | | | | | | | | | |
|---|---|--|---|---|--|--|--|--|---|---|--|
| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 永久 <small>エイキエウ</small> 歯 <small>キ</small> が生 <small>ナ</small> えてきた。 | 食 <small>シ</small> 後は <small>カ</small> 必ず <small>カナラ</small> 歯 <small>キ</small> をみ <small>ミ</small> が <small>コウ</small> 。 | 親 <small>クニ</small> 指 <small>サ</small> 、人 <small>ヒト</small> さし指 <small>サ</small> 、中 <small>ナカ</small> 指 <small>サ</small> 、薬 <small>クすり</small> 指 <small>サ</small> 、小 <small>コ</small> 指 <small>サ</small> 。 | 王 <small>オウ</small> はプロ野 <small>イチイ</small> 球 <small>キウ</small> ドラフト一位 <small>イチイ</small> に指 <small>サ</small> 名 <small>ナ</small> された。 | 新 <small>シン</small> しいテレビ番 <small>バン</small> 組 <small>クミ</small> が始 <small>ハジ</small> まった。 | 始 <small>ハジ</small> 業 <small>ギョウ</small> 式 <small>シキ</small> は校 <small>ガウ</small> 長 <small>チョウ</small> 先 <small>セン</small> 生 <small>セイ</small> のお話 <small>ワタシ</small> がある。 | た <small>タ</small> だ今 <small>イマ</small> 、トイレは使 <small>シ</small> 用 <small>ヨウ</small> 中 <small>チュウ</small> です。 | 日 <small>ニッ</small> 本のそ <small>ソウ</small> うじ <small>キ</small> は軽 <small>ケ</small> くて使 <small>シ</small> い <small>ヤ</small> す <small>イ</small> 。 | 戦 <small>セン</small> 争 <small>ソウ</small> で多 <small>タ</small> くの人 <small>ヒト</small> が死 <small>シ</small> んでしま <small>マ</small> った。 | 決 <small>ケツ</small> 死 <small>シ</small> の覚 <small>カク</small> ごで試 <small>シ</small> 合 <small>アイ</small> に <small>ノ</small> ぞ <small>ン</small> だ。 | 主 <small>シュ</small> 君 <small>クン</small> に仕 <small>シ</small> え <small>ル</small> 。 | ぼくは父 <small>フ</small> の仕 <small>シ</small> 事 <small>ジ</small> の <small>ノ</small> 後 <small>ゴ</small> をつ <small>ツ</small> ぎ <small>タ</small> いと思 <small>オモ</small> います。 |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| 不 <small>フ</small> 言 <small>ゴン</small> 実 <small>ジツ</small> 行 <small>ギョウ</small> | 今 <small>イマ</small> までの努 <small>ドリュウク</small> 力 <small>リキ</small> が実 <small>ジツ</small> を結 <small>ムす</small> ぶ。 | 実 <small>ジツ</small> りの秋 <small>アキ</small> 、食 <small>シ</small> べ物 <small>モノ</small> が <small>オ</small> い <small>シ</small> い。 | 実 <small>ジツ</small> 力 <small>リキ</small> 通 <small>ツウ</small> りの結 <small>ケツ</small> 果 <small>カ</small> とな <small>ナ</small> った。 | 形 <small>ケイ</small> 式 <small>シキ</small> に <small>コ</small> だ <small>ワ</small> ら <small>ズ</small> 自 <small>ジユウ</small> 由 <small>ユウ</small> に <small>ヤ</small> ら <small>ウ</small> 。 | マラソ <small>セン</small> ン選 <small>セン</small> 手 <small>テ</small> は持 <small>キユウ</small> 久 <small>キウ</small> 力 <small>リキ</small> が <small>ア</small> る。 | べん <small>ベン</small> とう <small>トウ</small> を <small>モ</small> た <small>ズ</small> に学 <small>ガク</small> 校 <small>コウ</small> に <small>キ</small> 来 <small>キ</small> て <small>シ</small> ま <small>マ</small> った。 | 本 <small>ホン</small> 当 <small>トウ</small> の事 <small>ジ</small> 実 <small>ジツ</small> は <small>ダ</small> れ <small>モ</small> 知 <small>シ</small> ら <small>ナ</small> い。 | 火 <small>カ</small> 事 <small>ジ</small> が <small>キ</small> 起 <small>キ</small> きたら <small>オ</small> 金 <small>キン</small> より命 <small>イノチ</small> が <small>オ</small> 大 <small>ダイ</small> 事 <small>ジ</small> だ。 | お次 <small>オジ</small> の方 <small>カタ</small> ど <small>ウ</small> ぞお入 <small>オ</small> り <small>ク</small> だ <small>サ</small> い。 | 今 <small>イマ</small> 回 <small>ヘ</small> は <small>ダ</small> め <small>ダ</small> ったが次 <small>ジ</small> 回 <small>ヘ</small> こ <small>ソ</small> …! | 宮 <small>ミヤ</small> 沢 <small>ザ</small> 賢 <small>ケン</small> 治 <small>ジ</small> は詩 <small>シ</small> 人 <small>ジン</small> でも <small>ア</small> る。 |

千六の漢じも一じから

| | | | | | | | | | | | |
|-----------------------------------|---|---|--|---|---|---|--|--|---|--|--|
| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| くる しみの後には しみがあ る。 | ダイコン は の野さい です。 | あうっ： がうずく。 むしば | しょう来 科医にな りたい。 | ゲンキ だった人 がとつぜん した。 | にはねられ リスが んでいた。 | くるま の じにした がってくだ さい。 | かかり りげんま ん。うそ ついたら らう | ゆびき テレビ が。 | あたらしい のフンの まつをし よう。 | いぬ 少し を えばわか るよ。 | あたま トイレに かけこん だが だった。 |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| あれこれ 言うより するこ とが大 切だ。 | 長い間 の苦ろ うがや つと を おす んだ。 | みの りの 、 食 べ も の が お い し い。 | ホンバン で は 四 月 に あ る。 | 日本 の 病 の ぜん そ く に 苦 し ん で い る。 | かれは 病 の ぜん そ く に 苦 し ん で い る。 | 人 を 思 い や る が 大 切 だ。 | 運 ど う 会 は な 学 校 だ。 | 父 は 新 聞 を ん で い る。 | 金丸君 は君 に い で が は や い。 | つぎ が わ た し の だ。 ド キ ド キ す る。 | ガツ キ ュ ウ で を つ く つ た。 |

千六の漢字も一字から

| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|---|--|--|-----------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|-------------------------------------|---|--|---------------------------------|--|---|
| 父 <small>ケン</small> の禁酒は一週間もつづかなかつた。 | 父はお酒を飲 <small>ヨウキ</small> むと陽気になる。 | 二回表 <small>おもて</small> にタイガースが先取点をとつた。 | 外国との取り引きがうまくいった。 | 死守 <small>いのち</small> に命がけでまもること。 | 親の言いつけを守りました。 | 主 <small>トウ</small> な登場人物はカツオにワカメに… | このマンガの主人公はサザエさんです。 | 命 <small>いのち</small> にかかわる医者 <small>イシヤ</small> の仕事はたいへんだ。 | 花さかじいさんは正直者だ。 | 教科書 <small>シヨウ</small> の文章を書き写す。 | さくらの木の下で学級写真 <small>シン</small> をとる。 |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| 駅前 <small>エキ</small> に多く <small>オホク</small> の人が集 <small>アツ</small> まつた。 | 8時 <small>ゼン</small> だよ！全員 <small>ゼン</small> 集合！ | ほ習校 <small>カテイ</small> は家庭での学習が大切だ。 | 習 <small>ナラ</small> い事はそろばんと習字です。 | 終業式 <small>ワカ</small> で友だちともお別れだ。 | これで何もかも終わ <small>ワ</small> りだ。 | あいつは拾得物 <small>トクフツ</small> をねこばした。 | 秋の遠足 <small>トクフツ</small> のくり拾 <small>ヒ</small> いは楽しかつた。 | 中州 <small>カコ</small> に水に囲 <small>カ</small> まれた土地 | 母方 <small>カタ</small> のいなかは九州です。 | 受 <small>ケン</small> 験について先生 <small>ソウダン</small> に相談した。 | 日曜日 <small>ニチヨリ</small> に八級の漢字検定を受 <small>ウ</small> けた。 |

千六の漢じも一じから

| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|--|---|---|---|---|---|---|---|--|--|--|---|
| 父は毎ばん を。 <small>ニホンシユ</small> | ぐせの 父を見たくない。 <small>のむ</small> | 学校にテレビ局が ざいに。 <small>さけ わるい シユ</small> | 友だちとマンガの本を りかえた。 <small>と シユ</small> | イチローせん手は びもうまい。 <small>シユ</small> | イチローが外野の りについた。 <small>まも</small> | 水のそこから湖の があらわれた。 <small>ぬし</small> | ご はいらっしゃいますか。 <small>シユジン</small> | 新聞 の はいそがしい。 <small>キシヤ シゴト</small> | クレヨンしんちゃんは だ。 <small>ニンキもの</small> | 黒ばんの字をノートに しなさい。 <small>うつ</small> | 国語の時間に をした。 <small>シヨシヤ</small> |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| めずらしい を めている。 <small>キツテ あつ</small> | 水日、学年 があつた。 <small>ヨウ シユウカイ</small> | 空手を つて くなりたいたい。 <small>なら つよ</small> | 兄と の に通つている。 <small>シユウジ キョウシツ</small> | けっこん は なごやかだった。 <small>シキ シユウシ</small> | のほんたいは だ。 <small>おわる はじまる</small> | あいつは とくぶつをねこばした。 <small>シユウ</small> | お金を つたので にとどけた。 <small>ひろ コウバン</small> | 川の でつりをしてアユがつれた。 <small>なかつ</small> | アメリカには五十の がある。 <small>シユウ</small> | 高校 けんがあるのでがんばろう。 <small>シユ</small> | けっつけの人はとても だった。 <small>う シンセツ</small> |

千六の漢字も一字から

| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|------------------|---|------------------------------------|--|--------------------------------------|-----------------|------------------------------------|-----------------------------------|---|-------------------|----------------|--------------------|
| 兄は大学で研究助手をしている。 | 彼 <small>かれ</small> にはまだまだ手助け <small>ヒツヨウ</small> が必要だ。 | 暑中お見まい申し上げます。 <small>もう</small> | 暑 <small>ヒガン</small> さ寒 <small>ヒガン</small> さも彼岸まで。 | だれにでも長所 <small>タン</small> もあれば短所もある。 | この村には宿屋が一けんもない。 | 宿題 <small>ダイ</small> を終わらせると気分がいい。 | 昨日 <small>さくじつ</small> から頭が重い。 | 母は毎晩 <small>バン</small> 、体重計 <small>バン</small> にのっている。 | 悪いことは重なるものだ。 | お住まいはどちらですか。 | ぼくはこの町の住人ではない。 |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| アメリカから助っ人がやって来た。 | しゅみは乗馬 <small>ウマ</small> 、馬 <small>ウマ</small> に乗ることです。 | 毎度 <small>ド</small> ご乗車ありがとうございます。 | 決勝まで勝ちのこれるとは思いもしなかった。 | 勝算はなかったが死力をつくした。 | かれはとても上手な文章を書く。 | 学校の校章をなくしてしまった。 | 新しい商売 <small>ウツ</small> がはんじようする。 | 大阪 <small>おおさか</small> は商いの町としてさかえた。 | この消しゴムで字がきれいに消える。 | プールの水を使って消火した。 | 昭和三十九年は東京オリンピックの年。 |

千六の漢字も一字から

| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|---|-----------------------------------|-------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|---|-----------------------------------|---------------------------------|------------------------|--------------------------------------|---------------------------------|
| 先生の シヨゲン のおかげでうまくいった。 | 少年はきずついた を けた。 ことり たす | お見まいもうし上げます。 シヨチュウ | 日が 日もつづく。 なん | 先生の は ところです。 チヨウシヨ あかるい | をキツ チンと言います。 を ある。 | からサッカーの がある。 だいどころ あす ガツシユク | をさがしているのですが… やど | いのでパンツを二枚 ねてはいた。 さむ かさ | が5キロも増えた。 タイジユウ | ここに を してください。 ジユウシヨ キニユウ | と兄の三人で んでいます。 はは す |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| ぼう が けに た。 シヨウ シヤ たす き | だあ！サイレンを らして カジ | たのもし っ人があらわれた。 すけ | かん のぞみ号に ってみたい。 せん の | のかけこみ はきけんです。 デンシヤ ジヨウシヤ | ちまけより なものがあ る。 か タイセツ | にふさわしいプレーをしよう。 ケツシヨウ | どうも を のは苦手だ。 ブンシヨウ かく | 年まつ がいはにぎやかだ。 シヨウテン | 食べたものが される。 シヨウカ | のきずはなかなか せない。 シヨウカ | 北海道に 新山という山がある。 シヨウワ け |

千六の漢字も一字から

| | | | | | | | | | | | |
|---|--|---------------------------------------|------------------------------------|--------------------|--|---------------|-----------------------------------|-----------------|--------------------|-------------------------------------|--------------------|
| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 毎日、兄は深夜ほうそうを聞いています。 | うーん、これは根が深い問題だ。 <small>モンダイ</small> | アンコウは深海に住んでいる。 | 家族そろって写真を撮った。 <small>ソク</small> | すごい！あのプレーは神業に近い！ | 神さま <small>ほとけ</small> 仏さま、どうか助けてください。 | 神社やお寺の見学をしたい。 | 身元不明の死体が・・・ <small>フメイ</small> | 体重計で身長ははかれない。 | つごうの悪い人は申し出てください。 | インドはイギリスの植民地 <small>ミン</small> だった。 | 五月の休日は田植への手つだいをする。 |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| 先生、ご相談 <small>ダン</small> したいことあるんですが・・・ | 相手の気持ちも考えたらどうだ。 | 全くかれは意気地 <small>クジ</small> なしなんだから・・・ | 全力で走った後はすがすがしい気分だ。 | 昔、昔、ある所に、おじいさんと・・・ | 0・1・2…の数を整数とよびます。 | 身だしなみを整えよう。 | 世界地図でカンボジアをさがす。 | 世の中、悪い人ばかりではない。 | お母さんお父さんお世話になりました。 | 日本の会社がどんどん海外に進出した。 | このまま真つすぐ進めば駅が見えます。 |

千六の漢字も一字から

| | | | | | | | | | | | |
|----------------------------------|----------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|---------------------------|---|----------------------------|-------------------------------|--------------------------|---------------------------|---------------------------------|
| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| もつと ふか く かんが えてみよう。 | 遠い国の話でなく みちか な話だ。 | シンヤ のうちに おおあめ がふったようだ。 | シンジツ はだれも し らなかつた。 | まごころ をこめて てがみ を書く。 | くるしい かみ 時の だのみ。 | ギリシヤ シンワ ケンキユウ の をした たい。 | ジブン ジシン の 考えをもとう。 | ことわざ「 み から たさび」 で | 漢字けんていの もう しこみをした。 | あれははてた山野に シヨクリン する。 | あおぞら たうえ の下で をした。 |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| 学級 ゼンタイ の イケン をまとめた。 | あいて はなかなか つよ そうだ。 | えきまえ で てそう を見てもらった。 | まった く父はぼくの きもち がわかっていない。 | 月曜日は ゼンコウ シユウカイ がある。 | おばあさんから ゼンコウ を 。 | かれは ととの つた おかしばなし を書く。 | トシヨ 室の本を セイリ する。 | かれは本当に セケン し らずだ。 | セカイ は本当に ひろい 。 | まえ すす へ め! 。 | すこ しずつだがかく実に シンボ している。 |

千六の漢字も一字から

| | | | | | | | | | | | |
|---------------------|--|---|--|---------------|--------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|---|---------------------------------|---|--|
| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 住所と電話番号を教えてください。 | 早口言葉↓生むぎ 生米 生卵 <small>ことば たまご</small> | 兄は自他ともにみとめる料理の名人だ。 <small>リョウウ</small> | 他人の血のつながりや何の関係もない人。 <small>カンケイ</small> | サザエさん一家は大家族だ。 | 新幹線は時速三五〇キロで走る。 <small>カン</small> | 日本の新幹線は世界一速い。 <small>カン</small> | 西川君と横山君は息が合う。 <small>よこ</small> | 植村直己は雪山で消息をたった。 <small>うえむらなのみ</small> | 理想と現実はちがう。 <small>ゲン</small> | LAでは日本語放送も楽しめる。 <small>ホウ</small> | 日本の祖母から本を送ってもらおう。 <small>ソ</small> |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| 仕事をするか大学へ進学するかなやんだ。 | 早めに宿題を終えよう。 | その本の題名を教えてください。 | 高校生の兄は落第してしまった。 <small>ラク</small> | リレーの第二走者になった。 | 七回にピッチャーを交代した。 | 父の代理で親族にあいさつをした。 | 友だちと本屋で待ち合わせをした。 | 二つで一組になってるものを一対という。 | 二つの意見が対立したままだ。 | 店の売り上げが頭打ちの状態だ。 <small>ジョウタイ</small> | 気をつける。次は強打者の松井だ。 <small>まつい</small> |

千六の漢字も一字から

| | | | | | | | | | | | |
|------------------------------|--|------------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|---|-------------------------------------|---------------------------|----------------------------------|
| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 田中君の イケン に する。 | おじは ヒヤク メートルを ゼンソククリョク でかけぬけた。 | おじは ウンソウ 会社の シヤチョウ です。 | お かお はにているがあかの ウニン だ。 | カゾク スイゾクカン で に行つた。 | 高野君は学校で一番 あし が はやい | 道ろを つかつ て東京まで行つた。 | 食後は すこ し キユウソク をとろう。 | はため ばかりついている。 | 本を よ んだ カンソウ を話してください。 | から家まで おく つていくよ。 | 日本からアメリカの ソウキン へ する。 |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| 話がそれている。 ホンダイ に らう。 | で ふね タイガン にわたつた。 | は シユクダイ ジブ のためにするものだ。 | 兄だいの とだいの一回の は形がにている。 | と中で車の ウ てんを コウタイ した。 | えど ジダイ は三百年 カン も続いた。 | かれにはき タイ をうら ぎ られた。 | 北国では はる が ま ち遠しい。 | 二つで ひとくみ になつてるものを イツツイ という。 | 北の国と みなみ の国が タイリツ している。 | の つぎ グシャ はイチローだ。 | ことわざ「 で るくいは う たれる。」 |

千六の漢字も一字から

| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|-------------------|-----------------------|-----------------|-----------------|----------------|------------------|-------------------|-----------------|-----------------|----------------|-------------------|--------------------|
| 電柱にはり紙がしてあった。 | おじいさんが生まれた朝に買ってきた柱時計。 | 決勝戦。世界中が注目している。 | ことわざ「火に油を注ぐ」 | 寒い日は下着を重ねて着よう。 | アポロ十一号が月に着陸した。 | お客様相談センターに電話をかける。 | 東京で日米首脳会談が開かれた。 | 短時間でこの仕事を仕上げよう。 | この文章は短い、心にひびく。 | 炭火で焼く焼き鳥はおいしい。 | 昔は石油よりも石炭を多く使っていた。 |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| 通学のため電車の定期けんを買った。 | 庭には二羽にわとりがいる。 | この宿の日本庭園はすばらしい。 | 大会の日程がようやく定まった。 | このバスの定員は四十名です。 | 明らかになるまで真理を追究する。 | 追い風に乗って走る。 | 事が起こった原因を調べる。 | 体の調子はどうですか？ | 手帳に予定を記入していく。 | 相手の申し出を丁重におこわりした。 | とうふは一丁、二丁…と数える。 |

千六の漢字も一字から

| | | | | | | | | | | | |
|------------------------------|----------------|------------------|----------------------|--------------------------------|--------------------|-----------------------|--------------------|----------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 長さきから船に の って神戸に いた♪ | 父は の だ。 | が におしっこをかける。 | 学校でガムを べ、 された。 | ははおや は子どもにあいじょうを にべん強する。 | を立て にべん強する。 | この は一 円で った。 | こまつた時は に する。 | でチームが くなつた。 | く なつたえんぴつを に使う。 | コーラは さん りよう水です。 | で をやくとおいしい。 |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| はいつも を気にしている。 | の中の めにしたがう。 | 校生が に まった。 | にひまわりのたねを えた。 | この花びんは が 。 | やき肉 が メニューだ。 | 学者が を する。 | いで兄の後を いかけた。 | して がよくなつた。 | 科の時間に 実習をした。 | 電話 で とはやい。 | おばは東村山 目に んでいる。 |

千六の漢字も一字から

| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|--|--|---|---|---|--|---|--|--|--|--|--|
| 頭をかかえ、とうとう医者 <small>イ</small> がさじを投 <small>な</small> げた。 | 大リーグで日本人投手 <small>ヤク</small> が活躍する。 | 日本に帰る度 <small>みやげ</small> にお土産を買 <small>か</small> ってくる。 | 何事 <small>ナニ</small> も度 <small>ほど</small> がすぎるのはよくない。 | ことわざ「住 <small>す</small> めば都 <small>みやこ</small> 」 | 都会 <small>ミヤコ</small> の生活 <small>セイゴ</small> につかれはてる。 | その日はあいにく都合 <small>ツグバウ</small> が悪い。 | ことわざ「七 <small>しち</small> 転 <small>ま</small> び八 <small>はち</small> 起 <small>お</small> き」 | 北海道 <small>ホクไก</small> から転校生 <small>テウケンセイ</small> がやって来た。 | 授業 <small>ジュ</small> には宿題 <small>シュウジ</small> をして <small>し</small> てくるのが鉄 <small>てつ</small> ぞくだ。 | 山田君 <small>ヤマダ</small> は口笛 <small>クチフエ</small> が上 <small>う</small> 手 <small>て</small> だ。 | 遠 <small>とほ</small> くで汽笛 <small>キフエ</small> の音 <small>ネ</small> が聞 <small>き</small> こえる。 |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| 「おしん」は世界 <small>セカイ</small> の人の心 <small>ココロ</small> を動 <small>う</small> かした。 | 運動会 <small>ウチウチ</small> のつな引き <small>ツナヒキ</small> に家族全員 <small>カザクゼンイン</small> でさんかした。 | 二つの台形 <small>メンセキ</small> の面積 <small>メンセキ</small> は等 <small>ひとし</small> しい。 | 二人 <small>フタリ</small> は対等 <small>タイトウ</small> な立場 <small>テイジョウ</small> にある。 | 兄 <small>ケイ</small> は木登り <small>キノボリ</small> の名人 <small>メイジン</small> だ。 | 日本 <small>ニッポン</small> では車 <small>クルマ</small> ではなく、歩 <small>あ</small> いて登校 <small>トウコウ</small> する。 | やかんから白 <small>しろ</small> い湯気 <small>ユウキ</small> が立 <small>た</small> っている。 | 熱湯 <small>ネツ</small> を注 <small>つ</small> いで、三分間 <small>サンブンカン</small> まつ。 | 夏休 <small>ム</small> み無人島 <small>ムネンシマ</small> でキャンプ <small>キャンプ</small> をした。 | 日本 <small>ニッポン</small> は海 <small>ウミ</small> にかこまれた島国 <small>シマクニ</small> だ。 | 節分 <small>セツブン</small> の日 <small>ヒ</small> は年の数 <small>トシノカズ</small> だけ豆 <small>マメ</small> を食 <small>た</small> べる。 | わが家 <small>ワガカ</small> は毎朝 <small>マイアサ</small> 、納豆 <small>なっ</small> を食 <small>た</small> べている。 |

千六の漢字も一字から

| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|---------------------------------|------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|--|--------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|---|
| その日は、少し ツゴウ が 。。 | 内角高め な げた をホームランされた。 | エースの リキトウ のおかげで か てた。 | この たび はお セウ になりました。 | 十月は年 イチド の ウンドウカイ がある。 | 花の みやこ 、 トウキョウ にあこがれる。 | で一人ぐらしを はじ めた。 | で カゾク カイテン ずしを食べに行つた。 | 道ばたで いし につまづき ころぶ 。 | チカテツ はいつも まよなか だ。 | くの方から キテキ の音が聞こえる。 | よる ふえ 、 をふくと へびが くる 。 |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| なみだが でる ほど カンドウ した。 | きびきびとした ドウサ で シゴト をする。 | わなければ、 もっていないに つか ひとしい 。 | な を つけていても、 | 山の ジョウトウ ドウグ も はきけんだ。 | いよいよ ふゆ トザン の だ。 | 子どものせん シユジンコウ 代は二百 トウジョウ です。 | ゆったりと ゆぶね につかり、 あし をのばす。 | イベリア ハントウ の ひがし に地中海がある。 | あわじ しま には オン せんがたくさんある。 | 父はえだ まめ とビールに オム がない。 | い冬は ゆドウ ふがおいしい。 め |

千六の漢字も一字から

| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|------------------|------------------|--------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|--|------------------|------------------------------------|-----------------|------------------------------------|-----------------------------------|--|
| 家族全員で旅行計画を立てた。 | 今日の体育の時間はとび箱だ。 | 親族は青森県でりんご農家をしている。 | 母は箱入り娘だったそう <small>むすめ</small> だ。 | イチローは人の二倍も三倍も努力 <small>ド</small> した。 | 病院では食事を温かいうちに配 <small>ヒョウ</small> ります。 | 弟が入院した。心配でたまらない。 | 先生が教室でプリントを配 <small>フ</small> 布する。 | 早朝に波止場で魚つりをする。 | 台風で大きな波が岸におしよせる。 | 農作物の取り入れが始 <small>アツ</small> まった。 | 童謡 <small>童</small> ようじ子どもが歌うようにつくられた歌 |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| 毛皮のコート一着が十万円もする。 | 皮肉な言い方をする人はきらいだ。 | 黒板が少なくなり白板が多くなった。 | つった魚を父がまな板の上でさばく。 | 上り坂をこえると下り坂になる。 | 急な坂道を上ると息が切れる。 | 親の言うことに反発する。 | 山田君の意見に反対する。 | 夜中にぜんそくの発作が起きる。 | 日曜日の七時に出発する予定 <small>テイ</small> だ。 | 家族で力を合わせて、田畑をたがやす。 | ここは昔、くわ畑が広がっていた。 |

千六の漢字も一字から

| | | | | | | | | | | | |
|--|---------------------------------------|--------------------------|--|---------------------------------|---|--------------------------------|--|------------------------------------|---|--|---|
| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| うんどうじょう で を する。 | おや に を か け る な ! | おしんは山形県の で っ た。 | 友だちと同じふで を っ た。 | 人の づく が す る。 | じゅうたいで の 時 間 が か か っ た。 | かの女の り に は す る。 | で新聞 た つ を す る。 | 台風で が ま っ て き た。 | 母の は だ。 | は で 年 よ り わ か く 見 ら れ る | あね ドウガン |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| いなかの を っ て し ま っ た。 | を 後 ろ に ら せ る。 | に え を 書 く。 | やけで ふ が ひ り ひ り す る。 | の コ ー ト を に 。 | を ノ ー ト に し な さ い。 | の や き。 | 上り で 車 の が お ち た。 | 山下君は下山さんの に し た。 | 山下君の は せ っ と く が あ る。 | 土曜日は新しい が あ る。 | わが家の に 小 さ な を 作 っ た。 |

千六の漢字も一字から

| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|------------------------------------|--------------------------------------|---|---|--|--------------------|--------------------------------------|--------------------|---------------------------------|---|----------------------|------------------|
| 文化の日に音楽発表会が開かれる。 | この気持ちは言葉で表せない。 <small>ことば</small> | 表通りは明るいが、裏通りは暗い。 <small>ウラ</small> | 日本の夏：かき氷に風りん、せみ、甲子園 <small>コウシエン</small> | 氷山の一角 <small>ぶ</small> に大きな物事のほんの一部 <small>ものごと</small> | 筆記用具を先生からおかりした。 | 一カ月に一度、耳鼻科に通院する。 | とつぜん鼻血が出てきて止まらない。 | 清 <small>きよ</small> く正しく美しく生きる。 | 小野小町は美人で気転 <small>きてん</small> のきく女性だった。 <small>おののこまち</small> <small>セイ</small> | ビルのうらから、とつぜん悲鳴が聞こえた。 | かの女は深い悲しみにくれている。 |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| 日本の中学では制服 <small>セイ</small> を着用する。 | 中学校に行ったら野球部に入ろう。 | 余計な荷物 <small>モツ</small> を負 <small>ヨケイ</small> わされる。 | 「負け」から学ぶことは多い。 | ただ今の勝負、赤の勝ち！ | あの方は気品のある顔立ちをしている。 | 海外文芸作品 <small>ゲイ</small> コンクールに出品する。 | あの店は品数がほうふにそろっている。 | 母の持病が悪化した。 | かぜをこじらせ病院に入院する。 | 昔から「病は気から」と言われている。 | 一分は六〇秒です。 |

千六の漢字も一字から

| | | | | | | | | | | | |
|----------------------|-------------------|----------------------|---------------------|--------------------------|-----------------------|-------------------|-------------------|--------------------|----------------------|----------------|------------------------|
| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| の の をかいた。 | をことばに そう。 | 秋田県 でこうし園に する。 | 三〇度の 。 | 夏のこうし園 でかちわり を食べた。 | 書きぞめ用に新しい を った。 | いまいに を買ってもらった。 | 科より 科に行った方がよい。 | かぜを いて になった。 | 外見より が 人になりたい。 | げきの をえんじる。 | はなんとなくもの しい。 |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| このくすりは に しなさい。 | そうのみだれは のみだれだ。 | の をふやしたい。 | あれっ： が一つ りない。 | あの人には い目を じている。 | は時の だ。 | けてもいいから をつくせ！ | は東京都 川 です。 | は から。 | 母と にお まいに行く。 | 注意 、けが 。 | ロケット ち上げの みが始まる。 |

千六の漢字も一字から

| | | | | | | | | | | | |
|---------------|--------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|------------------|-----------------------------------|---------------------------------|---------------------|--|--|---------------|
| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 野原に火を放って草をやく。 | 運動会で放送係の仕事をした。 | 学校から暴力を追放しよう。 <small>ボウ</small> | あんがい勉強して楽しいものだ。 | 図書室の本は必ずを返そう。 <small>かなら</small> | 父からもらった手紙の返事を書く。 | 平らな場所で折り紙をおる。 <small>お</small> | 引っこしの荷物を整理する。 | 平家物語は作者不明である。 | 遠足で天王寺動物園に行った。 <small>テンノウジ</small> | 商店街の福引きで一等賞が当たった。 <small>ガイ ショウ</small> | びんぼう神と福の神のお話。 |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| 駅前薬局で目薬を買った。 | 区役所に転入届を出しに行く。 <small>とどけ</small> | ことわざ「そうは問屋がおろさない」 | 今度こそ、真価が問われる番だ。 <small>シンカ</small> | 今週の漢字テストの問題はむずかしかった。 | ドラマは新たな局面をおかえた。 | 犬のポチが地面をほったら金が出た。 | 新しい生命の誕生だ。 <small>タン</small> | ♪ダメになりそうな時、それが一番大事。 | お金より大切なものがある。命だ。 | この文章の意味が分かりにくい。 | 日本食を味わって食べた。 |

千六の漢字も一字から

| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|------------------------|----------------------|---------------------------|----------------------|-------------------|-----------------------|------------------------|----------------------|----------------------------|-------------------|---------------------------------|--------------------|
| 百メートル ぎ にのこる。 | 牛や を しがいにする。 | まぢ にうずまいているぼうかを する。 | 学生の は にはげむことだ。 | 前の にかりた本を 。 | まちがってとどいた を する。 | 何を言われても な をしている。 | で に 。 | ちよつと の をしておいて。 | と二人で上野 に行つた。 | あね と二人で上野 ドウフツエン に行つた。 | そ父は な人生を つた。 |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| ビヨウキ で学校を一 も休んだ。 | ことわざ「りよう 口に し」 | シヤクシヨ に とどけを出しに行つた。 | の がむずかしかつた。 | リカ は三者 がある。 | 母は にとめている。 | カゾク の わり分たんを決める。 | 人のせいでなく自分 の だ。 | お さまからのお い合わせにお答えする。 | がけの 山の だつた。 | 矢を つた。見事に した。 | 方に する。 |

千六の漢字も一字から

| | | | | | | | | | | | |
|--|-------------------------------------|--------------------|--------------------------------|--------------------|--|--------------------------------------|------------------|---|-------------------|------------------------------------|-----------------|
| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 芥川龍之介 <small>あくたがわりゆうのすけ</small> の「鼻」を読んだ。 | 二ヶ月前にホテルの予約 <small>ヤク</small> を入れる。 | 「一七七」電話で天気予報を聞く。 | いやな予感 <small>テキ</small> が的中した。 | 公園で子どもたちが元気に遊んでいる。 | この海岸 <small>タイ</small> 一帯は遊泳禁止 <small>キン</small> になっている。 | 返事の有無 <small>ム</small> にかかわらず出発する。 | この土地は市の所有地です。 | 油を売る仕事の中でなまけること。 | しょう油は大豆からつくられている。 | 親元をはなれ、自由にくらしたい。 | 父に名前の由来を教えてもらう。 |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| 転校先の友だちは親切な人ばかりだ。 | 意見の食い違いから対立した。 | ここ数年の町の様子がわりにおどろく。 | 日本人の生活スタイルが多様化する。 | 山下君はとても陽気な人だ。 | 陽光 <small>（太陽光線）</small> を体いっぱいにあびる。 | 秋、山全体が真っ赤 <small>コウ</small> に紅葉している。 | 根も葉もないうわさ話にすぎない。 | 明治時代 <small>メイジ</small> 、日本は西洋文化を取り入れた。 | おじは洋楽のCDを集めている。 | 羊飼 <small>カ</small> い羊を飼いで、羊の番をする人 | 羊の毛のことを羊毛と言う。 |

千六の漢字も一字から

| | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------|---|--|-------------------------------------|------------------------------------|--|--|---|---|--------------------------------------|---|---|
| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| はな から ギユウ にゆうが 出た。 | ライシユウ の ヨテイ を 教 え て も ら う。 | ヨソウ 通 り に 事 が ま な い。 すす | 午前中に ペンキヨウ 午後から あそぶ | 今度の日 ヨウ 日に ユウエンチ に行く。 | 部屋には ヨウ まどが ユウメイ 。 | あおもりケン はりんごで ある です。 | 田中角えいは まぢ の ユウリヨクシヤ だ。 | どこで あぶら を う つ て い た ん だ ! | イギリスは北海 ユデン を カイハツ した。 | ち合わせにおくれた ユウ を 話 す。 | おの ユライ に つ い て 。 し ら べ る |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| ことわざ「りよう ヤク 口に し。」 | この もり は コクユウ 林 で す。 | 商品をただ ドウヨウ で う る | 父は ヨウシユ を よ く の む | いよいよ オウさま の トウジョウ 場面だ。 | の ヨウ ス が お か し い。 | 西の うみ に タイヨウ が し ず む。 | 目上の人には ことば づ か い に チュウイ しよう。 | 冬の朝、 みち ばたのおち を 集 め る。 | の タイヘイヨウ を ふね (ヨット)でわたる。 | 日本の ひつじ の ニク を マ ト ン と い う。 ヒン | 日本の ヨウモウ の 大 部 分 は ゆ 入 で す。 |

千六の漢字も一字から

| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|-----------------------|------------------|-------------------|--|------------------|----------------------------------|--|------------------------------------|------------------------------------|-------------------|--------------|--------------------|
| ニュートンはりんごの落下から引力を知った。 | 父は入学式のために礼服を買った。 | 黄と青の絵の具をまぜると緑になる。 | 四月、木々の新緑が目にも美しい。 | 緑茶を飲んで、一息つく。 | ご両親はお元気でいらっしゃいますか。 | 補習校 <small>ホケン</small> と現地校 <small>ゲン</small> の両立は大変だ。 <small>ヘン</small> | 修学旅行 <small>シユウウ</small> の行き先は広島だ。 | いよいよ卒業 <small>ソツ</small> 、旅立ちの時期だ。 | 流行に流されてはいけない。 | 君の仕事に落ち度はない。 | 落石に注意して車の運転をする。 |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| 父は洋食より和食をこのむ。 | 一家だんらん、和やかな様子。 | カルガモ一家を見て気持ちがあつた。 | 広島 <small>ヒロシマ</small> の平和公園でいのりをささげる。 | 冬の夕ぐれ時 急いで家路につく。 | 日本の高速道路は有料だ。 <small>リョウウ</small> | 広島には路面電車が走っている。 | じゅうぶんに考えを練り直す。 | 毎日かかさず漢字の練習をする。 | 急行列車に乗って北海道を旅行する。 | 行列のできるラーメン屋。 | お世話になった人にお礼の手紙を書く。 |

千六の漢字も一字から

| | | | | | | | | | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|---------------------|-------------------|-------------------|----------------------|-------------------|
| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| の を えてもらう。 | 君はぼくの だ。 | 毎、月 日 がある。 | さばくの をすい進する。 | ♪おおまき は ♪ | ことわざ「 に 」 | の を立てる。 | でぐうぜん に会った。 | にとらわれない生き 。 | れ にねがいをかける。 | せんそうで兄は を とした。 | 兄は 家に 入りした。 |
| ホントウ リュウ おし | ホントウ リュウ おし | ホントウ リュウ おし | ホントウ リュウ おし | ホントウ リュウ おし | ホントウ リュウ おし | ホントウ リュウ おし | ホントウ リュウ おし | ホントウ リュウ おし | ホントウ リュウ おし | ホントウ リュウ おし | ホントウ リュウ おし |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| そつ業後の を する。 | かく ずつにならびなさい。 | 川人家の間のせまい 。 | がいいか がいいか？ | のとれた 。 | の が | に をとめる。 | 野球部は から している。 | 運動会で を 。 | を につなぐ。 | らしく ぎを んじる。 | けてもらった人にお をする。 |
| そつ ケツ タイ | そつ ケツ タイ | そつ ケツ タイ | そつ ケツ タイ | そつ ケツ タイ | そつ ケツ タイ | そつ ケツ タイ | そつ ケツ タイ | そつ ケツ タイ | そつ ケツ タイ | そつ ケツ タイ | そつ ケツ タイ |